	〒016-8501 上町1-3 ☎ (0185) 52-2111 FAX (0185) 89-1762 ホームページ http://www.city.noshiro.akita.jp Eメール soumu@city.noshiro.akita.jp	主な地域指定 広域市町村圏(ふるさと) 辺地 振興山村 低工 地方拠点 過疎	一部事務組合加入事業 議員公務災害 し尿処理 非常勤公務災害 ごみ処理 常備消防 老人福祉	公 営 企 業 上水道 簡水 下水道 介護サービス
		類型 II-1 コード番号 052027	退職手当 介護保険 その他	基本構想 平20～平29年度 基本計画 平20～平24年度

<概 要>

(1) 面 積 (県下10位)

総面積 (平19.10.1)	耕地 (平19.7.15)	宅地 (平19.1.1)	山林 (平19.4.1)
426.74km ²	77.10km ²	15.50km ²	248.68km ²

(2) 人 口 (県下6位)

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平20.3.31
67,816	65,237	62,858	62,355
平20.7.1 高齢化率	31.6%	全国市町村要覧 H20年版 人口密度	146.12人/km ²

(3) 世 帯 数

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平20.3.31
22,187	22,714	23,073	24,608

(4) 有権者数 (平20.9.2現在)

男	女	計
24,118	28,382	52,500

(5) 沿 革

平18.3.21 合体 能代市、ニツ井町

<組 織>

(1) 議 会 (平20.9.1現在)

議長	ふじ 藤 原 良 範	議員数	法定上限数 30人 条例定数 28人
副議長	やま や 谷 公 一	任期	平22.4.22 党派別 内 訳 自6 社2 公1 共2 無所属17

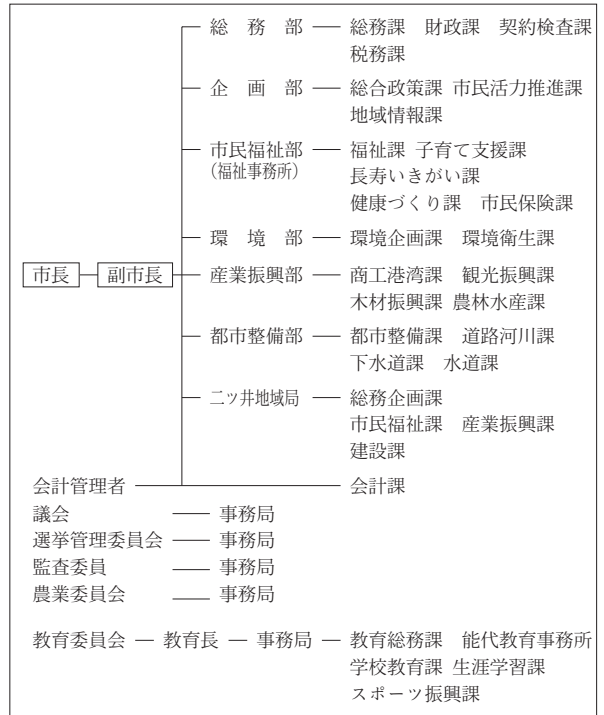
(2) 二 役 (平20.9.1現在)

市長	さい とう しげ のぶ 齊 藤 滋 宣 (1期～平22.4.22)	副市長	いま い はじめ 今 井 一
----	---	-----	-------------------

(3) 職 員 数 (平20.4.1現在)

区 分	職員数	左 の 職 別 内 訳	区 分	職員数
普通会計 (うち施設関係)	538 (108)		一般行政職	388
人口千人当たり	8.63	技能労務職	70	
類似団体	8.40	企業職	13	
公営事業会計関係	68	消防職	—	
計	606	教育職	37	
		その他(内税務職)	98(35)	

<行政機構>



<産業・経済>

(1) 産業構造

(百万円・人・%)

区 分	総生産額 (平17年度)		就業人口 (平17.10.1現在)	
第1次	5,977	2.6	2,940	10.0
第2次	37,336	16.3	8,163	27.7
第3次	185,374	81.1	18,297	62.1
分類不能			72	0.2
計	228,687	100.0	29,472	100

(2) 一人当たり分配所得

(17年度)

1人当たり 分配所得	2,090千円 県下 8 位
---------------	-------------------

(3) 主要農産物 (平18年)

(千万円)

順位	品 名	生 産 高
1	米	560
2	野 菜	213
3	豚	非公表

(4) 主要製造業 (平18年)

(百万円)

順位	品 名	製品出荷額等
1	木材・木製品	20,145
2	電 気 機 械	3,720
3	電子部品・デバイス	3,451

(祭・行事) ・能代公園さくらまつり・能代凧揚げ大会・能代カップ・能代公園つつじまつり・嫁見まつり・能代ねぶながし
 ・おなごりフェスティバル・きみまちニツ井マラソン・秋田杉の里ニツ井まつり

<財 政>

(1) 決算収支(普通会計)

(百万円)

区 分	歳 入	歳 出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
平17決算	25,403	25,047	356	322	322	△ 341	3,726	25,530
平18決算	23,566	23,118	448	430	108	△ 19	4,087	25,201
平19見込	24,425	24,026	399	364	△ 66	△ 420	4,232	25,148

(2) 主な歳入歳出

(百万円・%)

区 分	19決算見込 (普通会計)	対前年比 (決算間比較)	20当初予算 (普通会計)	対前年比 (当初間比較)
地 方 税	6,779	7.0	6,745	△ 0.7
地 方 交 付 税	7,675	△ 3.5	7,700	1.4
国 県 支 出 金	3,868	13.9	3,656	2.0
地 方 債	2,663	18.0	2,075	△ 16.5
歳 入 合 計	24,425	3.6	22,979	△ 2.3
義 務 的 経 費	11,969	2.1	11,801	△ 1.9
人 件 費	4,996	△ 1.2	4,841	△ 5.0
扶 助 費	3,772	5.8	3,877	4.2
公 債 費	3,201	3.2	3,083	△ 4.1
物 件 費	2,462	4.0	2,287	△ 2.0
投 資 的 経 費	2,110	25.1	1,551	△ 7.9
普通建設 事業費	771	10.6	698	105.9
補助 単独	1,300	44.1	852	△ 36.6
歳 出 合 計	24,026	3.9	22,979	△ 2.3

(3) 主要指数

区 分	19年度見込	18年度	類似団体 (18年度)
標準財政規模	14,557百万円	14,795百万円	14,900百万円
歳出決算倍率	1.65倍	1.56倍	1.68倍
経常収支比率 (含減税補てん、臨時財政政策債)	97.6%	95.5%	92.1%
財 政 力 指 数 (3ヵ年平均)	0.50	0.49	0.63
実質収支比率	2.4%	2.9%	4.0%
公債費比率	14.9%	14.7%	15.9%
〃 (含債務負担行為)	15.5%	15.4%	
公債費負担比率	17.7%	17.1%	17.6%
起債制限比率	11.9%	12.0%	11.5%
地方債現在高倍率	1.73倍	1.70倍	2.01倍
税の徴収率	91.2%	90.6%	89.9%
積立金現在高	4,232百万円	4,087百万円	5,093百万円
うち財調・ 減債基金	1,222百万円	1,579百万円	2,386百万円
実質公債費比率	17.2%	17.5%	16.1%
ラスパイレス指数	95.5	95.1	

※ラスパイレス指数の欄中「19年度見込」はH19. 4. 1現在、「18年度」はH18. 4. 1現在

(4) 財源及び支出の状況(構成比)

(%)

区 分	19年度見込	県平均 (19年度)	18年度決算	類似団体 (18年度)
一般財源	63.9	63.2	67.6	63.1
自主財源	37.2	31.1	35.2	45.1
義務的経費	49.8	44.7	50.7	48.0
投資的経費	8.8	14.5	7.3	15.1

<教育・医療・福祉・その他>

- ・教育の欄中()は分校数で内書
- ・福祉の欄中「保育所」以外の区分は全て公立施設
- ・福祉の欄中()は公共施設状況調査におけるあん分数値で内書
- ・その他の施設中()欄は市町村立施設で内書、公民館は全て市町村立

教育 (20.5.1)	区 分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	
	施設数	6	12(0)	7(0)	7(0)	
医療 (20.3.31)	区 分	病 院		診 療 所		
	施設数	7(1,335床)		85(261床)		
福祉 (19.10.1)	区 分	保育所	特 養 老 人 ホ ー ム	養 護 老 人 ホ ー ム	老人福祉 センター	デイサービス センター
	施設数	20	1(1.2)	1(0.2)	0	3
	定員(人)	1,180	112(112.1)	82(12.4)		
その他施設 (20.3.31)	区 分	公会堂・市民会館	公民館	図書館	体育館	野球場
	施設数	2(2)	18	1(1)	5(5)	9(9)

<公共施設整備状況> (19年度)

(%)

区 分	当該団体	類似団体 (17年度)	
道 路	改 良 率	56.3	51.9
	舗 装 率	68.3	75.4
公 園	人口1人当たり面積(m ²)	7.8	13.7
ご み	収 集 率	100.0	98.2
し 尿	収 集 率	60.8	31.1
上水道等	普 及 率	87.3	93.6
下水道等	普及率(処理人口)	38.0	55.1
	水洗便所設置率	42.6	60.2
公営住宅	世 帯 数 比 率	3.4	2.7

<その他>

- (名所・旧跡)・風の松原・能代公園・毘沙門鶴の森
- 松山城跡・はまなす画廊・はまなす展望台・井坂記念館
- エナジウムパーク・小友沼・きみまち飯県立自然公園
- 仁鮎水沢スギ植物群落保護林・ふたつ白神郷土の森
- (名産・特産品)・能代春慶塗・伝統工芸品秋田杉桶樽
- 東雲ようかん・茶ようかん・松山納豆・白神ミョウガ
- 白神ネギ・白神キャベツ・きみまち漬・ゼオライト
- きみまちコカリナ・白神山うど・きみまち比内地鶏

<平成20年度主要施策>

(百万円)

○第四小学校建設事業	274
○二ツ井小学校建設事業	267
○中川原橋架替事業	112
○能代河畔公園整備事業	88
○常盤中学校グラウンド整備事業	81

<今後の主要課題>

若者の定住に結びつく産業創出と雇用確保
市民が地域で活躍できる環境の整備
市民の暮らしの向上と安心の確保